



## News Release

報道関係各位（計・2枚）

**priceless な体験をラグビーファンの皆様へ**

### Mastercard とワールドラグビーが ラグビーワールドカップ™のスポンサーシップ契約を更新

2017年6月8日（日本時間）、Mastercard（本社：ニューヨーク州パーチェス、日本地区社長：ナンダン・マー、以下Mastercard）は、「ラグビーワールドカップ2019日本大会」のワールドワイド・パートナー契約を更新したことをお知らせいたします。なお、ワールドラグビーとのスポンサーシップ契約は、2011年から締結されており、「ラグビーワールドカップ2019日本大会」は、アジア地域初の開催となります。

マーケティング・コミュニケーション最高責任者 ラジャ・ラジャマナーは、「この画期的なイベントを通して、カード会員様へラグビーが持つ熱気を体験してもらう機会をこれまで想像もしたことがない手法でご提供します。2015年大会においては“[世界中を楕円形に](#)”キャンペーンで一世を風靡しましたが、「ラグビーワールドカップ2019」におきましてもまた同様のスリルと興奮をお届けします。」と述べています。

今回のスポンサーシップ契約により、Mastercard は大会の推奨カードおよびデジタル・ウォレットの役割を果たします。また、本契約により、Mastercard は既に実施中の“[priceless.japan](#)”および、“[priceless surprises](#)”のプロモーション・プラットフォームを通して、他にはない特別な体験をラグビーファンへご提供します。

ワールドラグビー チェアマン ビル・ボーモントは「ラグビーワールドカップ2019は、これまで我々がアプローチしてきた既存の観客だけではなく、新しいファン層や参加者を惹きつける

非常に特別で画期的なスポーツイベントであり、ワールドワイド・パートナーはその要です。引き続き、Mastercard と大きな成功を収めるこの関係を築けたことを喜ばしく思います。また、世界中のラグビーファンに一生忘れることのできない経験や瞬間を提供できることを楽しみにするとともに、Mastercard がそれらを priceless なものとしてくれると確信しています。」と語っています。

### priceless な体験と特典について

Mastercard は今回のスポンサーシップ契約の一部として、マン・オブ・マッチやスタジアムツアー、ラグビーファンが大会そのものや応援する選手をより身近に感じることができる企画など、“priceless な体験”をご提供します。また、Mastercard カード会員様向けに、Mastercard 決済での試合チケット購入時には、会員様限定の特典をご提供する予定です。

### World Rugby について

「ラグビーワールドカップ 2019 日本大会」は、第 9 回目となる世界的なラグビーイベントで、アジア地区初の開催となります。世界上位 20 カ国の代表チームが 12 都市の試合会場で 48 試合、世界一の称号、優勝トロフィー「ウェブ・エリス・カップ」をかけて熱戦を繰り広げます。ワールドラグビーの収益の 90% を占めるラグビーワールドカップは、スポーツ界におけるフィナンシャル・エンジンで、その収益を、4 年毎に開催されるワールドカップへ再投資しています。記録的成功を収めた 2015 年英国大会は、2020 年までにワールドラグビーが 2 億 4580 万ポンドを投資することを可能にし、2013 年から 16 年の投資額 2 億 100 万ポンドを 22% 上回りました。

最新ニュースは、[www.rugbyworldcup.com](http://www.rugbyworldcup.com)、および、Twitter、Facebook、Instagram の @rugbyworldcup にてご覧いただけます。

### Mastercard について

Mastercard (NYSE:MA) は、世界の決済業界におけるテクノロジー企業です。世界最速の決済ネットワークを運用し、世界 210 を超える国や地域の消費者、金融機関、加盟店、政府、企業を繋いでいます。多くの人にとってショッピング、トラベル、事業経営、財務管理など日々の商取引がよりシンプルで、安全かつ効率のよいものとなるプロダクト及びソリューションを提供しております。詳細は [www.mastercard.co.jp](http://www.mastercard.co.jp) をご覧ください。Mastercard のニュースは Twitter で @MastercardAP (英語) または @MastercardNews (英語) をフォローいただくか、公式ブログ Beyond the Transaction Blog (英語) をご覧ください。また、Mastercard のニュースルーム Engagement Bureau (日本語) で E メールアラートにご登録いただくと、最新ニュースをメールにてお知らせいたします。